氏名	赤松　利恵 AKAMATU Rie
所属	人間文化創成科学研究科自然・応用科学系
職名	准教授
学位	博士（社会健康医学）（2004 京都大学）
専門分野	健康教育（栄養教育）、公衆衛生学、健康心理学
URL	http://www.food.ocha.ac.jp/
E-mail	akamatsu.rie@ocha.ac.jp

研究者キーワード / Keywords

栄養教育学
健康教育学
公衆衛生学
健康心理学

Nutrition Education
Health Education and Health Promotion
Public Health
Health Psychology

主要業績

会退友美，赤松利恵，杉本尚子:幼児の発達過程を通した食欲と間食の内容・与え方，体格の検討, 日本公衆衛生雑誌(2010)57(2)95-102.

赤松利恵，梅垣敬三:新聞に掲載された健康食品に関する広告の内容分析,日本公衆衛生雑誌(2010)57(4)291-297.

玉浦有紀，赤松利恵，武見ゆかり:体重管理における誘惑場面の対策尺度の作成,栄養学雑誌(2010)68(2)87-94.

赤松利恵，松丸礼:生活習慣病のリスク者における「食に関する不合理な信念」尺度（Irrational Eating Beliefs Scale-IEBS-）の信頼性と妥当性の検討,日本健康教育学会誌(2010)18(2)149-160.

赤松利恵：子どもを対象とした間食に関するテレビコマーシャルとその商品の内容分析,公衆衛生学雑誌(2010)57(6)467-474.

研究内容 / Research Pursuits

より良い食習慣の獲得のために，個人の認知的要因（知識，態度等）および社会環境がどのように関わっているのかについて研究している。１．保護者対象の研究例：子どもの食事場面で母親が用いる方策に関する検討，幼児期の遊びと食生活に関する検討，２．子ども対象の研究例：学校給食の食べ残しと児童の栄養摂取状況および体格との関連，学校給食の食べ残しの要因に関する研究，児童に対する食の安全教育の内容の検討，３．成人対象の研究例：成人男性の減量に及ぼす要因の検討－セルフエフィカシーに焦点をあてて－，健診・保健指導の受診に関連する要因の検討，複数の健康行動の組み合わせと健康状態の関連の検討

The knowledge and skills through "Nutrition Education" is essential for those who are interested in promoting good health. Our role as the dietitians is to support people find their most preferable healthy diet and how they achieve them. This laboratory conducts survey in schools, medical clinics, communities, and even the mass media.

教育内容 / Educational Pursuits

学部授業：栄養教育論Ⅰ，Ⅱ，栄養カウンセリング論，栄養カウンセリング論実習，栄養教育実習　　大学院授業：食品栄養科学研究法，栄養教育学特論，栄養教育学演習

Classes in Undergraduate school: Nutrition Education 1, 2, Nutrution Counseling, Practice in Counseling for Nutrition Education　Classes in Graduate School: Research Methods for Food and Nutiriton Study, Seminar Nutrition Education

研究計画

行動科学を用い，より科学的な栄養教育の方法論の提案を目指し研究を進めている。特に，食行動に関する基礎的な研究を中心に，子どもから大人，また社会環境を対象に研究を進めている。多面的な立場で食行動を捉えて研究したいと考えている。

メッセージ

栄養教育学は，基礎的研究を社会の人々に伝え，実践のサポートをする，いわゆる橋渡し的な学問分野です。食行動を変えるためには，行動を理解するところから始まります。そのためには，健康心理学からの視点が必要になります。また，環境の側面から，食行動を変えようと考えた場合は，公衆衛生学や社会学といった視点，さらに，情報伝達の媒体として欠かせない教材開発では，教育学の視点も必要です。このように，栄養教育学では，幅広い学問分野にまたがって研究をすすめています。しかし，共通することは，人に焦点をあて，食行動の側面から研究をすすめることです。このような栄養教育学に興味を持たれた方と一緒に，お茶大から新しい栄養教育を発信していきたいと思っています。